

11月4日～ 大杉谷溪谷

若林 憲治

山名	大杉谷溪谷	山行名	例会山行
ルート	大杉谷溪谷登山口⇒桃ノ木山の家⇒日出ヶ岳⇒大台ヶ原バスセンター		
山行日	2023年11月4日～5日	天候	初日晴れ翌晴れ曇り
参加者	CL 若林 SL 宮内 (総勢 18名) (男性) 中田 山田 中村 川田 土岐 (女性) 徳田 玉井 大西 多田 高山 米田 岡本 山本 鳥山 薮 中井		

ルート概略図



コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
大杉谷登山口	集	1月4日	堂倉小屋	着	9:59
	発	12:10		発	
千尋滝	着	14:00	栗谷小屋	着	10:34
	発			発	
桃の木山の家	着	16:36	日出ヶ岳	着	12:21
	発			発	
桃の木山の家	着	11月5日	大台ビジターセンター	着	14:12
	発	6:10		発	
堂倉滝吊り橋	着	8:36	奈良交通大台発	着	
	発			発	16:00

快晴の元 紅葉真っ盛りの日本三大溪谷美を誇る大杉谷溪谷に行きたいとの強い願望で今回計画実施も最大の関心事は関西にて一番雨量の多い大台ヶ原 天気では有ってほしい ただ それだけ 参加者の18名の希望が叶い当日快晴 6時57分発 新田辺出発 12時00分 登山口到着 準備体操等実施 10分過ぎ登山開始 登山口界限では紅葉は望めず宮川をただひたすら遡上 吊り橋あり沢山の滝が、まじかに見られ宮川のブルーに感動。沢山の吊り橋渡りも最初はおどおど 回を重ねる事に楽しみに変わった。日没前後の到着予定で16時40分には桃ノ木山の家到着。入浴後遅めの夕食は 桃ノ木山の家特製メニューの カツカレーに舌鼓後 翌日6時には出発の為 各自21時には睡眠。

翌日宮川の水音は聞こえども雨音では無く安堵。5時30分の朝食後 6時過ぎ桃ノ木山の家を出発。前日の登山バス内にて現地のスタッフより登山時に関して説明有り滑落事故多発 ストックは使用しないで下さいとの説明を受けた。翌日宮川遡上から分かれるまでストック使用する箇所は無い程の岩稜コースで有ったが参加者無事にクリアー 40名程の大阪 旅行会社の団体と時間帯が一緒になり「抜きつ 抜かれつ」このツアーの参加費我々と全く同じコース日程で4.5万円/人 (高い) 我々の参加費 2.1万円/人(電車代含む) 堂倉滝付近では紅葉と宮川のブルーのコントラストは最高で有った。ほぼ予定通りシャクナゲ平を通過日出ヶ岳(1,695m)到着時少し厚い雲に覆われるも雨の心配も無く大台ヶ原駐車場へは予定時刻よりも早く14時10分到着 今回は16時00分発の最終バスには余裕で到着する事が出来た。今回 大杉谷溪谷山小屋泊の例会登山に新人入会の班長さん(3班)3名の方をお願い大活躍頂け感謝の山行でした。 各班の班長さん 参加者の皆さんお疲れ様でした。

ヒヤリ ハット 無

## 大杉谷から大台ヶ原感想文

鳥山 俊子

京田辺駅から電車やバスを乗り継いで大杉溪谷登山口に到着。途中滑落事故の注意を受けると緊張感も高まり入山。足元はゴツゴツしていて不安定で鎖やロープ持って進む、頭上の岩に頭をぶつけないように注意して進んで行く。途中途中にエメラルドグリーンの川に魅了されながら、素晴らしい滝やつり橋の景色が広がる。行きたかった場所の1つであった大杉谷に私も来ることができた喜びもつかの間、濡れた岩場ですってんころりと転んでしまい、班の皆さま方にはびっくりさせてしまいましたが、幸いに怪我もなく進むことが出来ました。つり橋を超えて山小屋に着いて1日目終了、2日目も最初は険しい道があり三分の一を超えたあたりかたら日出ヶ岳を目指して上りが続く、途中パンダでもいるのかぐらいの笹の高原(?)が出てきたり色々な景色を楽しみながら山頂へと向かう、ガスが掛かりあいにくの天気でしたが登頂。個人的には反省点もありましたが、次の山行に活かしたいと思います。リーダーや班長の引率で岩場を経験していない私でも参加出来たことを感謝しています。ありがとうございました。

宮内

登山中に両足が攣る体験をした。Tさんに「水の補給、屈伸」の指導を受け何とか宿にたどり着く、食事を済ませ寝床に入るが夜中まで右足、左足と交互に痛みが襲ってくる。明日の事を考えると心配で眠る事ができない。

この2日間で68を5袋も飲んでしまった。

いつも思う「登山を辞めれば楽になる」でも私が選んだ道登山が好きになるように「体力作りに励む」仲間に感謝！

中田

大台ヶ原は何度も出かけましたが、大杉谷溪谷は一度も参加出来ていないので是非参加したいと思っていました。

天候もどんどん回復して2日間は快晴で秋の登山日和になりました。新人の班長が頑張りアクシデントもありましたが、無事に全員がゴール出来ました。大杉谷の見事な溪谷、緑青色の滝つぼ、沢山のつり橋、色んな滝の数々がいい思い出になりました。CLの力が存分に発揮されました。お疲れ様でした。

高山 京子

数年前のTVのロケで美しい流れを見てから、一度は行ってみたいと思っていた大杉谷。念願叶い、今回の参加となりました。溪谷の美しい川の色に驚嘆しつつ、鎖を握りしめながら(登山者の為に登山道を整備していただいていることに感謝)、また足場を考えつつのハラハラドキドキ登山が続きました。高所恐怖症の私もなんとか吊り橋をクリアできるようになったのもうれいことでした。巨木、大きな岩々、岸壁、またそれらを押し崩したであろう川の流れなどを見るにつれ、はるか昔からそこに存在し、これからも存在し続けるだろう自然の雄大さに思いを馳せることができました。

初めての班長で、かつ危険度有りの2重の不安を抱いての登山でしたが、色々な方々のご協力を得て、無事登山することができました。ありがとうございました。そして、何よりもお天気に恵まれたことは、この登山をさらに思い出深いものにしてくれたと思います。

川田 弘

大杉谷溪谷とても見どころのある場所でした。美しい滝、エメラルドグリーンの川、まるでジブリの映画に出てきそうな風景を楽しむことができました。鎖が各所に設置されていて、安全にも配慮されていました。ただ、やはり危険な場所も多くあり、気の抜けない山行でもありました。山小屋では焼酎を楽しみ親交を深めることもできました。お天気にも恵まれ百名山の一座である日出ヶ岳にも行くことができ、大満足の山行でした。皆さんありがとうございました。

山田 稔

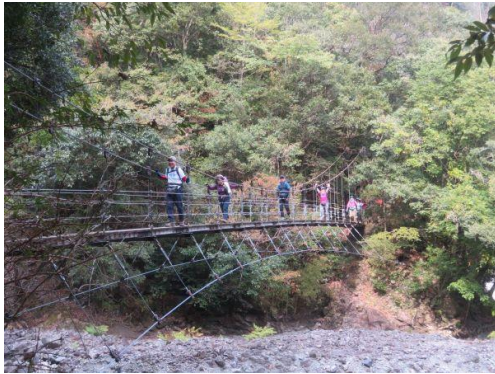
秘境 大杉谷溪谷は、岩場、ガレ場の連続で大変疲れました。又 行きたいかとは思いませんが、行けた事に大変嬉しく思います。一緒に行って頂いた仲間の皆さん有難うございました。

中村 康信

秋晴れの暖かい山旅だった。桃の木山の家では、朝晩とも、寒いと感じたことはなかった。谷が深い大杉谷の巻き道は、大きくて足腰への負荷が重かった。白い滝と宮川ブルーも綺麗だが、堂倉滝からの峰登りで、楓が青空に映えて、「わあー」という歓声があがり笑顔が広がったときがハイライトだった。

宮川ブルーに楓映え

小春日和の大杉谷に笑顔花咲く





2023年11月4日～5日 大杉谷渓谷～大台ヶ原 11月5日 日出ヶ岳山頂にて  
桃ノ木山の家 18名参加  
(参加者)  
(男性) 宮内,土岐,中村,川田,中田,山田,若林  
(女性) 梅田,菱田,米田,中井,岡本,高山,藪,鳥山,玉井,大西,山本

